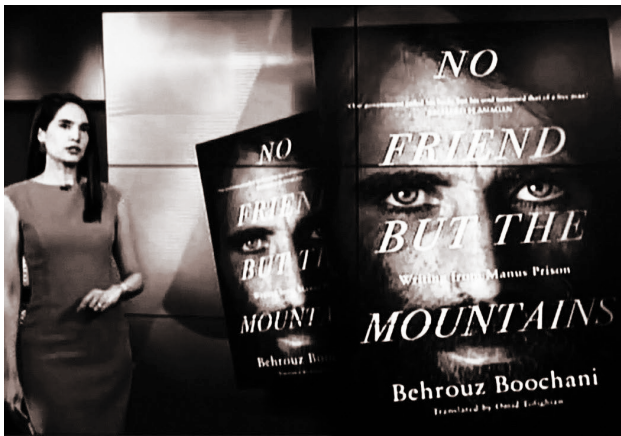




# Refugee Wins Literary Prizes

収容中に携帯で執筆 クルド難民に豪文学賞



豪文学賞をクルド難民のベフルーズ・ブチャニ氏が受賞

これだけは覚えておきたい!!

<b>refugee</b> [rɛfʊdʒi:]	難民、亡命者
<b>literary</b> [lɪtərəri]	文学の
<b>detention camp</b> [dɪtɛnʃən kæmp]	(不法入国者などの) 収容所
<b>detain</b> [dɪteɪn]	~を拘留する、拘束する
<b>valid</b> [vəlɪd]	有効な、正当な

聴くこと、声に出すことが成長への近道!

## 🎧 編集長おすすめトレーニング

Practice 1 英文を見ずに、CNNの生英語(3)を聴いてみよう。

Check!

Practice 2 英文を見ながら音声を聴いてみよう。  
必要ならゆっくりスピード(ポーズなし(4)/ポーズ入り(5))も活用してみてください。

Practice 3 日本語訳を参考に内容を理解し、音声を繰り返し聴いて耳を慣らそう。  
さらに、音声をまねながら、音読すると吸収力がグンと上がります。

プラスアルファ 余力のある方は、別冊付録の問題集にチャレンジしてみてください。

## Refugee Wins Literary Prizes

This book, written by Kurdish-Iranian journalist Behrouz Boochani, **won** two of Australia's richest literary prizes, worth around US\$90,000. Instead of celebrating, Boochani received the news in a detention camp in Manus Island. He has been there since 2013, detained for trying to enter Australia without a valid visa. And while there, Boochani wrote the entire book using only his cellphone and sent it to his publisher via text message.

▶▶▶69 words (February 1, 2019)

### 収容中に携帯で執筆 クルド難民に豪文学賞

クルド系イラン人のジャーナリストのベフルーズ・ブチャニ氏書いたこの本が、賞金約9万米ドル（約1000万円）相当の、オーストラリアで賞金が最も高額な文学賞のうちの二つを受賞した。祝杯を挙げる代わりに、ブチャニ氏は（パプアニューギニアの）マヌス島にある収容所で受賞の知らせを受けた。彼は有効なビザなしでオーストラリアに入国を試みようとしたことで拘束され、2013年からその収容所に入っている。そして収容中に、ブチャニ氏は携帯電話だけを使ってこの本をすべて執筆し、携帯メールで原稿を出版者に送信していた。

（訳 石黒円理）

### リスニングのポイント

本当はカナ表記では正確な発音を表せないのですが、音の大体のイメージをつかんでいただくために、あえてカナ表記を用います。「聞こえ方」のひとつの目安にしてください。

数字と同じ発音の語に注意しよう。

1行目の **won** ▶▶▶ [ワン]

winの過去形のwonと数字のoneは、同じ発音です。ここでは、won twoのように並んでいるため、one twoと聞き間違えた方がいらっしゃるかもしれません。そこで、数字と同じ発音の語がある、ほかの例を見ておきましょう。threeは、ロンドンを始めとするいくつかの方言では、freeと同じ発音になることがあります。そういう話し手の場合、three ticketsがfree ticketsのように聞こえますので、注意が必要です。fourは、強く発音された場合のforと同じ発音にな

カナ表記の中の太字は、強く発音される部分を表します。また、括弧に入っている部分は、普通、日本人の耳には聞こえないか、実際に発音されていない音を表します。

ります。しかし、forは、普通は弱く発音され、しばしば[フ]くらいにしか聞こえません。誤ってfor yearsのforを強く発音すると、four yearsと聞き間違えられますので、注意が必要です。eightは、アメリカ英語では、eatの過去形のateと同じ発音になります。イギリス英語では、ateは[エット]のように発音されるのが一般的ですが、若い世代では、アメリカ英語と同様に、eightと同じ発音を用いる人が増えています。

解説 南條健助（桃山学院大学国際教養学部准教授）